

(様式2(1))

事業所名 グループホーム白檀

作成日: 令和 4年 7月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		個別での散歩や歩行練習など実施出来ない。	本人の状態に応じて、個別に対応できるようなレクリエーションやリハビリなどを実施する。	・職員間で入居者に対して個別に出来ることや望んでいること、ADLでの問題点などを話し合い実践していく。 ・ケアプラン内に反映しケアチェック表等で実施できたか確認行っていく。	3ヶ月
2		口腔ケアに関しての職員の意識があまりない。	口腔ケアの重要性を認識し、口腔ケアを充実する。	・資料など配布し口腔ケアの重要性を認識してもらう。 ・一日一回の口腔ケアが主流だが、口腔ケアを一日2回(朝、夕)に実施していく。 ※業務として取り入れ行い、徹底していく。	2ヶ月
3		入居者の整容が出来ていない時がある。	入居者の整容に気配り行うことができる。	・起床時の整容の徹底。 ・一日2回の口腔ケア時に整容の確認を行っていく。	2ヶ月
4		外出機会がほとんどない。	コロナ禍だが、出来る範囲で外出支援を取り入れる。	・コロナウイルスの感染状況にもよるが、気候の良い時期に外出機会を設ける。外出先等に関しては施設内で検討していく。	感染状況によって計画、実施
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。